

みな の 歴 史 散 歩

No.2

親鼻の紅簾石片岩

親鼻橋下の

桃色の岩



社会教育担当 馬場

親鼻橋を渡る際に、皆野側の橋下を見ると、白い標柱が立っている大きな岩が見えます(写真1)。この大きい岩は、紅簾石片岩といえます。明治二十一年(一八八八年)、小藤文治郎という地質学者が世界で初めて報告した世界的にも珍しい紅簾石片岩の露頭(地層や岩石が露出している場所)です。

紅簾石片岩ってなんだろう？

紅簾石片岩を観察してみると、岩の上が平で、まるで畳を重ねたように見えますが、なぜこのように見えるのでしょうか？それは、地下深く(地下約二十キロメートル)で、約二〇〇〜三〇〇℃という温度と高い圧力により、石が変化し、薄く板状に剥がれやすい構造になったためです。このような構造をもつ岩石を結晶片岩といいます。

結晶片岩には、いろいろな種類があり、例えば鉛筆の芯の原料で



写真1

ある石墨(黒鉛)を多く含む石墨片岩、緑泥石を多く含む緑泥石片岩などがあります。紅簾石片岩は、紅色の鉱物である紅簾石を多く含むため肉眼では美しい桃色を呈しています。

岩の上に大きな穴が…

親鼻橋下の紅簾石片岩の露頭には、罅穴(ポットホール)という大きな穴が二つあります。大きいものは、直径約二メートル、深さ約一メートルあります(写真2)。罅穴は、川底で岩の凹みや割れ目に入り込んだ小石が水流によって回



写真2



転したことにより、周囲の岩が削られた穴です。現在、岩は水面よりはるかに上にありますが、かつては川底だったのです。

以上のように紅簾石片岩の露頭を含めた親鼻橋付近から旧高砂橋にかけては、

①結晶片岩の露頭が多く、断層や罅穴などの地質学的現象が数多く観察できる。

②結晶片岩が荒川の流れによって侵食された景観が特徴的であることから、国指定名勝・天然記念物「長瀬」に指定されています。

問合せ 教育委員会 社会教育担当

☎62・4563

国民年金保険料は口座振替がお得です

国民年金保険料の納付には、口座振替がご利用になれます。

口座振替は、当月分保険料を当月末に振替納付することにより(通常納付期限は翌月末)月々50円割引される早割制度や、現金納付よりも割引額が多い6カ月前納・1年前納・2年前納もあり大変お得です。

口座振替をご希望のかたは、納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印を持参のうえ、ご希望の金融機関または年金事務所へお申し出ください。

問合せ 秩父年金事務所
町民生活課 保険年金担当

☎27-6560
☎62-1232